



とよなかがんサロン 100 回記念講演会

いのちの落語 ～笑いは最高の抗がん剤～

市立豊中病院は、がん患者の孤独感や不安を軽減させる交流の場として活動を開始した「とよなかがんサロン」が100回を迎えたことを記念し、講演会を開催します。講師には、がんを乗り越えた自身の体験をもとに「いのちの落語」講演会を全国各地で開催し、生きる希望と勇気を発信し続ける樋口強さんをお招きします。

講演会の概要

【開催日時】 令和5年12月16日（土）午後2時15分～午後4時

【会場】 豊中市立伝統芸能館（岡町北1-4-1）

【内容】 ・とよなかがんサロン100回のあゆみ

・記念講演 樋口強さんによる「いのちの落語～笑いは最高の抗がん剤～」

【定員】 80名

【費用】 無料

【申込】 12月1日（金）までにホームページまたは往復ハガキ（必着）

◎詳細はホームページをご覧ください。

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/hp/outpatient/section/soudan/gan_salon_kikaku.html

※当日取材を希望される場合は、12月14日（木）までに下記問い合わせ先にご連絡ください。

【報道機関からの問い合わせ先】

市立豊中病院 がん相談支援センター 担当：宮本

TEL：06-6843-0101（内線：3125）

E-mail：gan-shien@chp.toyonaka.osaka.jp

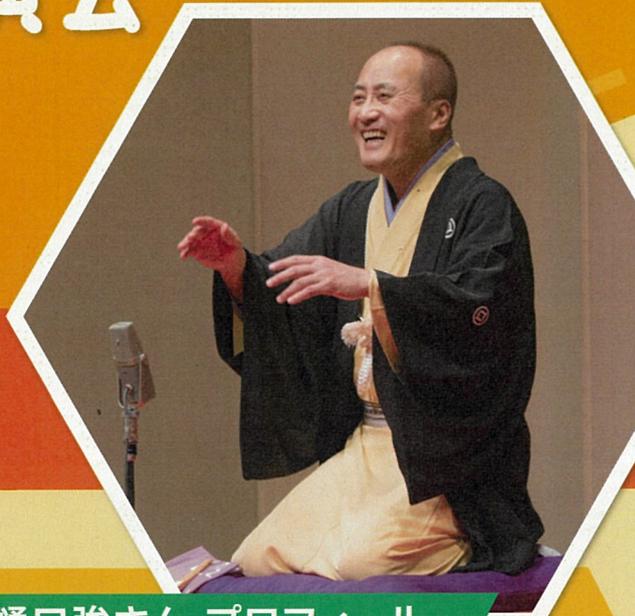
とよなががんサロン 100回記念講演会

参加
無料

事前
申込み制

2017年にがん患者の孤独感や不安を軽減させる交流の場として活動を開始した「とよなががんサロン」が100回を迎えたことを記念し講演会を開催します。

令和5年(2023年) **12月16日(土)**
午後2時15分～午後4時(開場:午後1時45分)



樋口強さん プロフィール

大手企業の最前線で活躍していた43歳のとき肺がんに罹患。3年生存率5%と告げられる。生きるはずのないがんを乗り越え、その体験をもとに「いのちの落語」講演会を各地で開催し、生きる希望と勇気を発信し続けている。2011年、社会に感動を与えた市民に贈られる「シチズン・オブ・ザ・イヤー」受賞。メディア出演、著書多数。

内容

- ・とよなががんサロン100回のあゆみ
- ・記念講演: 「いのちの落語
～笑いは最高の抗がん剤～」
演者: いのちの落語家 樋口強さん

対象

がん患者、家族、一般市民80名(抽選)

申込み

往復はがきまたは2次元コードから申込み

◆ 往復はがきで申込み

「100回記念講演会申込み」と明記し
代表者の住所、名前、電話番号、参加人数を記入のうえ、
〒560-8565 市立豊中病院 がん相談支援センター
(住所記入不要) まで

◆ 2次元コードから申込み



(豊中市電子申込システム)

申込締切

12/1(金)
(はがきの場合必着)

会場

豊中市立伝統芸能館

会場は土足禁止のためスリッパおよび下足を入れる袋をご持参ください。

※駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。



阪急宝塚線
「岡町駅」から
西へ200m

主催・問合せ: 市立豊中病院 がん相談支援センター
TEL 06-6843-0101 (内線3125)

※やむを得ず開催直前に中止させていただく場合がございます。
詳細は病院ホームページをご覧ください。

市立豊中病院 がん相談 サロン



(市立豊中病院HP)